

## 関西支部 第28回技術研修会

# 「高強度材成形のための金型技術の変遷と現状 ～金型の表面処理と寿命予測～」

日 時 : 平成27年10月8日(木) 10:30～16:40

会 場 : トーカロ(株) 明石工場[〒674-0093 明石市二見町南二見14-1]

交 通 : 山陽電鉄 東二見駅より徒歩17分 (詳細は<http://www.tocalo.co.jp/company/list.html>)

主 催 : 日本塑性加工学会関西支部

協 賛 : 日本金型工業会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本材料学会, 日本鍛造協会, 日本鉄鋼協会, 型技術協会, 表面技術協会, 軽金属学会, 精密工学会, 全国工作油剤工業組合

趣 旨 : 輸送機器, 特に自動車の軽量化ならびに衝突安全性向上を目的として, 高強度材の適用が加速しております。プレス成形始め, 高強度材の加工では金型に多大な負荷がかかるため, 金型損傷が懸念されます。これら課題を解決すべく, 金型材質や表面処理等の観点から技術開発が進められております。本研修会では, 金型表面処理技術の基礎ならびに, これまでの変遷や最近の動向について紹介していただきます。なお全講演終了後に, 講師への技術相談や名刺交換の機会を設けさせていただきます。

プログラム : 開会の辞(10:30～10:35)

日本塑性加工学会関西支部長

中村 康範君

講演会(10:40～12:00)

司会

新日鐵住金(株)

西村 隆一君

講演会(12:50～14:50)

司会

(株)神戸製鋼所

柿本 英樹君

トーカロ(株)ご紹介と明石工場見学(15:00～16:05)

技術相談と名刺交換会

(16:10～16:40)

時 間	内 容	講 師
10:40～11:20	<b>金型表面処理の進展と今後への期待</b> : 塑性加工技術の高度化を支えてきた表面処理技術の進歩を振り返り, 現状を再確認するとともに, ユーザーの立場から見た今後の開発ニーズをまとめる.	岐阜大学 土屋 能成君
11:20～12:00	<b>AIP 法による硬質膜の形成-原理とハイテン成形用金型への応用</b> : PVD 法による金型への表面処理, なかでも AIP (Arc Ion Plating)法に焦点を当て, その原理と特徴について解説し, ハイテン成形用金型向け皮膜の開発例について紹介する.	(株)神戸製鋼所 山本 兼司君
12:00～12:50	昼 食 ・ 休 憩	
12:50～13:30	<b>TRD 処理による表面改質技術と最近の動向</b> : TRD 処理技術の変遷, 概要および SKD11 改良鋼等への TRD 処理適用について紹介する.	トーカロ(株) 河内誠一朗君
13:30～14:10	<b>金型表面処理の最新動向</b> : 低温 TiC, その他, 金型表面処理の最近の動向等について概説する.	トーヨーエイテック(株) 西原 勝也君
14:10～14:50	<b>冷間鍛造金型における疲労寿命予測の現状</b> : 鍛造工程設計における数値解析の利用が進むに連れて, 金型寿命の改善から予測まで, 多様なアプローチが試されている. 本講演では, 冷間鍛造金型の疲労寿命予測に関する最近の研究内容を紹介する.	(株)ヤマナカコーキン 金 秀英君
15:00～16:05	トーカロのご紹介と明石工場の見学 (数種類の溶射加工および機械加工)	
16:10～16:40	技術相談 Q&A・名刺交換会: 講師への技術相談や名刺交換の機会を設けます.	

定 員 : 40 名 (定員になり次第締切) 参加費: 会員 9,000 円, 一般 17,000 円. 昼食は弁当を準備致します.

申込方法: 「関西支部第 28 回技術研修会参加申込」と題記し, ①氏名, ②会員資格 (正・賛・学・協賛学協会, 一般), ③勤務先 (所属部課名・役職名), ④通信先 (郵便番号・住所・電話番号・FAX 番号・E-mail)  
※公共交通機関をご利用下さい. お車でのお越しの場合, 会場の北西側に一般駐車場 (有料) がございます.  
※参加費は参加証, 請求書を受領後に開催 3 日前までに指定の振込先へご送金下さい.  
※申込後 1 週間経っても受付の連絡がない場合は事務局までお問い合わせください.

申 込 先 : 日本塑性加工学会 関西支部事務局

電 話 : 090-9280-0383 FAX : 06-7635-5475 E-mail : kansai@jstp.or.jp

申込締切 : 平成27年9月15日(火)